

資料名	セイキョウシショウ 清狂詩鈔	著者名	吉田松陰 評
発行年		分類番号	3 甲 4 - 1 6
巻数・冊数	1 冊	資料種類	松下村塾蔵版(板)書籍
資料紹介	<p>安政 2 年 ( 1855 ) 間に詠まれた月性の詩 30 首を松陰が評した本文、土屋蕭海による「浮屠清狂伝」、松陰が月性に宛てた詩や文章(「読僧月性詩」「送清狂師帰郷序」など)からなる。月性の漢詩集であるが、松陰の詩の評と文章が加えられることにより、生前の月性と松陰の親交の様子を伝えるものとなっている。(出典 「東行庵だより」84 東行庵)</p>		